

Wi-Fi / 接続

パソコンとUSBで接続する.....	152
Wi-Fiで接続する.....	153
テザリングオプションを利用する.....	157
Bluetooth®機能を利用する.....	157
赤外線データやりとりする.....	161
本機の画面を他の機器に表示する.....	162

パソコンとUSBで接続する

USBを利用してパソコンと接続し、本機の内部ストレージ/microSDカード内のデータをパソコンで利用できます。

本機の内部ストレージ/microSDカード内のデータをパソコンとやりとりする

- ・本機とパソコンを接続するには、USBケーブル（別売）をご使用ください。
- ・あらかじめ、microSDカードを取り付けておいてください。
- ・データ通信中は、バッテリーやmicroSDカードを取り外さないでください。
- ・次のような方式で、パソコンとデータのやりとりができます。

方式	説明
ストレージ	内部ストレージ/microSDカードを外部記録装置として、データをパソコンとやりとりできます。
メディア (MTP)	内部ストレージ/microSDカードに保存されている静止画、動画、音楽ファイルなどを、パソコンとやりとりできます。

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

ストレージ



3

  USBでパソコンに接続  接続方式を選択



4

本機とパソコンをUSBケーブルで接続する



 本機の内部ストレージ/microSDカード内のファイルを、パソコンで直接操作できるようになります。

- ・接続方式を **ストレージ** にしているときは、**ストレージON** をタップし、**OK** をタップしてください。

5

パソコンに表示される指示に従って操作  パソコンのファイルや内部ストレージ/microSDカードのファイルをコピー

 データのやりとりが完了します。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

アクセスポイントを選択して接続する

検出したアクセスポイント（Wi-Fiネットワーク）を選択して、接続します。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

Wi-Fi



 Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF



 Wi-FiがONになります（ **ON** 表示）。

- ・ Wi-Fi設定を無効にするときは、 **ON** をタップします（ **OFF** 表示）。

4

アクセスポイントをタップ  パスワードを入力  **接続**



 接続が完了します。

- ・ パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・ セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

Wi-Fi



 Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF



 Wi-FiがONになります (**ON** 表示)。

- ・ Wi-Fi設定を無効にするときは、 **ON** をタップします (**OFF** 表示)。

4

  Wi-Fiネットワーク設定を入力  保存



 接続が完了します。

- ・ セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

自宅などのアクセスポイントを簡単に登録する

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

Wi-Fi



 Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF



 Wi-FiがONになります (**ON** 表示)。

- ・ Wi-Fi設定を無効にするときは、 **ON** をタップします (**OFF** 表示)。

4

簡単設定



5

AOSS設定 / WPSボタン / WPS PIN入力



6

画面の指示に従って操作

🔊 接続が完了します。

Wi-Fi接続を切断する

1

ホーム画面で (シンプル) (設定)

2

Wi-Fi



🔊 Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

接続中のアクセスポイントをタップ 切断



🔊 Wi-Fi接続が切断されます。

・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で (シンプル) (設定)

2

Wi-Fi



🔊 Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF



🔊 Wi-FiがONになります (ON 表示)。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします (OFF 表示)。

4

Wi-Fi Direct



🔊 Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

5

相手機器で接続を承認する

Wi-Fi Directで接続されます。

- ・一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- ・接続済みの機器をタップして **OK** をタップすると、接続を停止できます。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信/更新することがあります。

+ Wi-Fi設定時の操作

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをタップ

接続状況、電波強度、リンク速度、セキュリティ、チャンネル、BSSID、IPアドレスが表示されます。

接続を一時停止するタイミングを設定する

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi詳細設定** **Wi-Fiのスリープ設定** 設定項目をタップ

使用する周波数帯域を指定する

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi詳細設定** **Wi-Fi周波数帯域** 設定項目をタップ

自動スキャン間隔を設定する

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi詳細設定** **自動スキャン間隔の設定** 設定項目をタップ

アクセスポイントを削除する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ **ネットワークから切断**

AutoIP機能を使ったネットワーク接続を行う設定にする

Wi-Fi設定画面で **Wi-Fi詳細設定** **AutoIP機能を有効にする**

- ・ **AutoIP機能を有効にする** をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fi Direct利用時に、相手機器に表示される本機の名前を変更する

Wi-Fi Direct設定画面で **デバイス名を変更** デバイス名を入力 **OK**

テザリングオプションを利用する

テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。

- ・ご利用には別途お申し込みが必要です。
- ・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリングオプションを起動する

1

ホーム画面で  (シンプル)  (アプリ一覧)  (テザリング)

 テザリング画面が表示されます。

テザリングオプションの使いかたを確認する

1

ホーム画面で  (シンプル)  (アプリ一覧)  (テザリング)

 テザリング画面が表示されます。

2

ヘルプ



 ヘルプ画面が表示されます。

3

画面の指示に従って操作

 各項目の説明が表示されます。

USB接続について

USB接続によるテザリング機能を使用する場合は、あらかじめパソコンにUSBドライバのインストールが必要です。京セラホームページよりダウンロードできます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応機と接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機能などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。
入力デバイス接続	Bluetooth®対応のキーボード機器やマウス機器と接続し操作することができます。
置き忘れ防止	Bluetooth®対応機器と本機との距離が離れてワイヤレス接続が切れた場合、アラームで通知を行います。

Bluetooth®機能を有効にする

- ・本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- ・相手機器によっては、正しく接続できないことがあります。
- ・ワイヤレスで音楽などを聞く場合やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

Bluetooth



3

OFF



- ▶ Bluetooth®機能がONになります (**ON** 表示)。
- ・ Bluetooth®機能を無効にするときは、 **ON** をタップします (**OFF** 表示)。

Bluetooth®機器を登録する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録します。登録したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

- ・あらかじめ、登録するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

Bluetooth



▶ Bluetooth®設定画面が表示されます。

- ・ 「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。
- ・ 目的の機器が見つからないときは、 **デバイスの検索** をタップし、再検索を行ってください。検索中に画面を回転させると、検索が中止されます。

3

機器をタップ  画面の指示に従って機器を認証

▶ Bluetooth®機器が本機に登録されます。

- ・ 登録する機器によって、認証方法が異なります。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

Bluetooth



Bluetooth®設定画面が表示されます。

- ・「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

3

機器をタップ

タップした機器と接続されます。

- ・常時接続を必要としないBluetooth®機器の場合、タップしても接続されません。

Bluetooth®でデータを送信する

電話帳のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で  (シンプル)  (アプリ一覧)  (電話帳)

2

送信する連絡先をタップ  



3

Bluetooth



4

機器をタップ



データが送信されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®でデータを受信する

相手からデータの受信要求があると、ステータスバーに  が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

1

ステータスバーを下にドラッグ/フリック

 通知パネルが表示されます。

2

Bluetooth®通信通知をタップ  **承諾**



3

受信完了後、ステータスバーを下向きにドラッグ/フリック



4

ファイル受信の通知をタップ



5

受信したデータを選択

 受信したデータが開きます。

+ Bluetooth®接続中の操作

機器の登録と接続を解除する

Bluetooth設定画面で、接続している機器の  をタップ 

ペアを解除

! Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

赤外線でデータをやりとりする

赤外線を利用して、PHS電話機などほかの機器とデータをやりとりすることができます。

データを受信する

1

ホーム画面で  (シンプル)  (赤外線)

 赤外線画面が表示されます。

2

赤外線受信



3

相手側でデータ送信の操作を実行  **OK**



 データが保存されます。

- ・ 認証コード入力画面が表示された場合は、認証コードを入力して **OK** をタップします。
- ・ 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側/受信側で同じ数字(4桁)を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。
- ・ 電話帳のデータを受信した場合は、電話帳登録の操作を行います。画面の指示に従って操作してください。

データを送信する

1

ホーム画面で  (シンプル)  (赤外線)

 赤外線画面が表示されます。

2

プロフィール送信 / 連絡先送信 / ファイル送信



・ **連絡先送信** / **ファイル送信** をタップすると、データ選択画面が表示されます。対象のデータを選択して **OK** をタップします。

3

相手側でデータ受信の操作を実行

 データが送信されます。

赤外線通信について

送受信できるデータについて

電話帳、静止画、動画、音楽などが送受信できます。

- ・ 著作権のあるデータは、受信しても再生できない場合があります。

赤外線通信を行う方法

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにして送受信してください。

バージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

赤外線通信中の動作について

赤外線通信中にほかのアプリケーションが起動すると、通信が終了する場合があります。

? こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、送受信終了まで、動かさないでください。また、相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されないことがあります。

❗ 赤外線通信利用時のご注意

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

本機の画面を他の機器に表示する

本機とHDMI端子付きテレビをMHLケーブル（別売）で接続すると、本機と同じ画面をテレビに表示することができます。

MHLを設定する

1

ホーム画面で  (シンプル)  (設定)

2

その他



3

MHL



🔊 MHL設定画面が表示されます。

4

各項目をタップして設定

🔊 MHLの設定が完了します。

・TV出力サイズは、テレビと接続しテレビ画面を確認しながら設定してください。

MHL接続を利用する

1

本機とテレビをMHLケーブル（別売）で接続する

2

テレビに出力する画面を表示

3

本機とテレビからMHLケーブル（別売）を抜く